

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 株式会社博報堂DYホールディングス 上場取引所 東

コード番号 2433 URL http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/

表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸田 裕一 (氏名) 八木 聡

(TEL) 03 (6441) 9033

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) I R部長 平成29年11月14日 配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無

: 有 (アナリスト・機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	610, 945	6. 5	19, 788	10. 9	21, 028	7. 4	11, 948	11. 2
29年3月期第2四半期	573, 548	4. 8	17, 838	9. 2	19, 586	10. 2	10, 744	4. 7
(注) 匀坛利益 30年3日期	筆っ四半期 2	22 153百	万円(197.80	%) 29年	3日期笙2四	坐	437百万円(A 7 2%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	32. 06	31. 97
29年3月期第2四半期	28. 83	28. 79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	682, 488	341, 901	46. 9
29年3月期	722, 051	325, 818	42. 2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 319,980百万円

29年3月期 304,706百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭		
29年3月期	_	12. 00	_	12. 00	24. 00		
30年3月期	_	13. 00					
30年3月期(予想)				13. 00	26. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\						<u> </u>			
	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期紅	に帰属 !利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1, 317, 000	4. 9	49, 500	4. 7	51, 000	12. 1	27, 400	5. 9	73. 52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	388, 753, 986株	29年3月期	388, 558, 100株
30年3月期2Q	15, 904, 351株	29年3月期	15, 903, 977株
30年3月期2Q	372, 703, 150株	29年3月期2Q	372, 654, 227株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。四半期決算補足説明資料は当社ホームページ (http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/) に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 匹]半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項1	1
	(継続企業の前提に関する注記)1	1
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)1	1
	(セグメント情報等)1	.1
	(重要な後発事象)1	2

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日~平成29年9月30日、以下「当第2四半期」)における日本経済は、海外経済が回復の勢いを増す中、輸出が拡大するなど企業活動が活発化し、企業の業況感が上向き傾向となったことに加え、各種経済対策や東京五輪へ向けた投資拡大などの下支えもあり、景気の回復傾向が鮮明となりました。一方、国内広告市場(注1)は、8月度累計で前年同期をやや上回る水準に留まっており、国内経済の状況に比して低調な動きとなっております。

このような環境下、当社グループは、平成31年3月期を最終年度とする中期経営計画に則り、積極的な事業展開を継続してまいりました。この結果、売上高は6,109億45百万円と前年同期比6.5%の増収となりました。

当第2四半期の売上高を種目別に見ますと、4マスメディアでは、新聞、ラジオが前年同期を下回ったものの、テレビが好調に推移し、その結果、4マスメディア取引合計は前年同期を上回りました。また、4マスメディア以外では、インターネットメディアを中心に全ての種目で好調に推移し、4マスメディア以外取引合計も前年同期を上回りました。

また、売上高を得意先業種別に見ますと、21業種中15業種で前年同期を上回っております。主な増加業種としましては、「自動車・関連品」「情報・通信」「交通・レジャー」、また、主な減少業種としましては、「流通・小売業」「官公庁・団体」「薬品・医療用品」となっております。(注2)

売上総利益に関しては、既存事業の順調な拡大に加え、新規連結子会社の取り込みによる押し上げ効果もあり、前年同期より101億47百万円増加し、1,228億77百万円(同9.0%増加)となりました。販売費及び一般管理費は、M&Aによる体制強化および戦略的費用投下を行った結果、8.6%の増加となり、その結果、営業利益は197億88百万円(同10.9%増加)、経常利益は210億28百万円(同7.4%増加)と、いずれも大幅な増益となりました。

これに特別利益の4億83百万円及び特別損失の4億25百万円を加味した税金等調整前四半期純利益は210億86百万円(同10.5%増加)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は119億48百万円(同11.2%増加)となりました。

- (注1) 「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。
- (注2) 当社の社内管理上の区分と集計によります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の資産は、前連結会計年度末に比べ395億63百万円減少し、6,824億88百万円となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の減少318億85百万円、現金及び預金の減少232億57百万円、投資有価証券の増加141億25百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ556億45百万円減少し、3,405億87百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の減少354億63百万円、賞与引当金の減少124億30百万円、未払法人税等の減少61億75百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ160億82百万円増加し、3,419億1百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加74億76百万円と、その他有価証券評価差額金の増加100億55百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は1,232億50百万円となり、前年同期より6億60百万円の増加(前連結会計年度末より234億37百万円の減少)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益(210億86百万円)の計上、賞与引当金の減少(△124億31百万円)、売上債権の減少(321億39百万円)、仕入債務の減少(△352億33百万円)、法人税等の支払(△95億94百万円)等の結果、106億65百万円の支出(前年同期は119億86百万円の支出)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出(\triangle 14億57百万円)、無形固定資産の取得による支出(\triangle 13億4百万円)、投資有価証券の取得による支出(\triangle 11億94百万円)等があったため、36億38百万円の支出(前年同期は22億12百万円の支出)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減(△15億4百万円)、配当金の支払(△44億65百万円)等があったため、85億71百万円の支出(前年同期は46億71百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今回、上期の業績を踏まえ、通期の連結業績見通しにつきまして見直しを行いました。その結果、ほぼ期初の想定通りであったため、通期の連結業績見通しの修正は行っておりません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	148, 223	124, 966
受取手形及び売掛金	307, 654	275, 769
有価証券	4, 021	5, 452
金銭債権信託受益権	5, 078	3, 762
たな卸資産	18, 832	23, 046
短期貸付金	1, 839	1,777
繰延税金資産	9, 232	5, 760
その他	21, 968	22, 529
貸倒引当金	△668	△494
流動資産合計	516, 183	462, 569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29, 107	29, 685
減価償却累計額	\triangle 13, 379	△14, 034
建物及び構築物(純額)	15, 727	15, 651
土地	11, 752	11, 751
その他	9, 687	10, 284
減価償却累計額	△6, 806	△7, 165
その他(純額)	2, 880	3, 119
有形固定資産合計	30, 361	30, 522
無形固定資産		
ソフトウエア	6, 408	6,603
のれん	17, 689	17, 071
その他	4, 906	4, 515
無形固定資産合計	29, 004	28, 190
投資その他の資産		
投資有価証券	96, 554	110, 679
長期貸付金	747	976
退職給付に係る資産	18, 583	20, 477
繰延税金資産	4, 915	3, 793
その他	28, 153	27, 508
貸倒引当金	△2, 452	△2, 229
投資その他の資産合計	146, 502	161, 207
固定資産合計	205, 868	219, 919
資産合計	722, 051	682, 488

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	281, 335	245, 872
短期借入金	9, 692	7, 685
1年内返済予定の長期借入金	559	562
未払費用	10, 323	9, 166
未払法人税等	10, 473	4, 297
資産除去債務	_	10
賞与引当金	24, 256	11, 825
役員賞与引当金	602	115
債務保証損失引当金	50	50
その他	22, 208	21, 43
流動負債合計	359, 503	301, 01
固定負債		
長期借入金	1, 577	1, 249
繰延税金負債	10, 094	13, 74
資産除去債務	9	·
役員退職慰労引当金	1, 869	52
退職給付に係る負債	19, 731	19, 06
その他	3, 448	4, 99
固定負債合計	36, 729	39, 56
負債合計	396, 233	340, 58
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10, 15
資本剰余金	88, 885	87, 898
利益剰余金	175, 407	182, 883
自己株式	△11, 370	△11, 37
株主資本合計	262, 922	269, 56
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38, 324	48, 37
為替換算調整勘定	△890	△1, 99
退職給付に係る調整累計額	4, 350	4, 03
その他の包括利益累計額合計	41, 784	50, 41
新株予約権	283	390
非支配株主持分	20, 828	21, 53
純資産合計	325, 818	341, 90
負債純資産合計	722, 051	682, 488

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	573, 548	610, 945
売上原価	460, 818	488, 067
売上総利益	112, 730	122, 877
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	41, 576	44, 214
退職給付費用	1, 166	1, 208
賞与引当金繰入額	9, 483	10, 573
役員退職慰労引当金繰入額	183	148
のれん償却額	1, 052	1, 527
貸倒引当金繰入額	△31	△28
その他	41, 460	45, 446
販売費及び一般管理費合計	94, 891	103, 089
営業利益	17, 838	19, 788
営業外収益		
受取利息	89	118
受取配当金	775	1, 002
為替差益	355	-
持分法による投資利益	509	_
保険解約返戻金	24	89
投資事業組合運用益	_	134
その他	213	258
営業外収益合計	1,966	1, 602
営業外費用		
支払利息	67	100
為替差損	_	108
持分法による投資損失		101
投資事業組合運用損	31	_
その他	120	51
営業外費用合計	218	362
経常利益	19, 586	21, 028

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
特別利益	1 // //1	<u> </u>
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	9	0
関係会社株式売却益	_	380
持分変動利益	_	3
受取和解金	_	78
その他	3	19
特別利益合計	14	483
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	77	22
減損損失	218	3
投資有価証券売却損	0	4
投資有価証券評価損	39	41
ゴルフ会員権評価損	15	16
持分変動損失	4	
事務所移転費用	42	111
特別退職金	106	81
関係会社清算損	0	-
貸倒引当金繰入額	18	84
その他	2	59
特別損失合計	525	425
税金等調整前四半期純利益	19, 075	21, 086
法人税、住民税及び事業税	3, 268	3, 439
法人税等調整額	4, 503	4, 114
法人税等合計	7,772	7, 553
四半期純利益	11, 302	13, 532
非支配株主に帰属する四半期純利益	557	1, 584
親会社株主に帰属する四半期純利益	10, 744	11, 948

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	11, 302	13, 532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2, 497	10, 039
為替換算調整勘定	△5, 156	△962
退職給付に係る調整額	△160	△320
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,045	△135
その他の包括利益合計	△3, 864	8, 621
四半期包括利益	7, 437	22, 153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7, 641	20, 570
非支配株主に係る四半期包括利益	△203	1, 583

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	19, 075	21, 086
減価償却費	2, 307	2, 574
減損損失	218	3
のれん償却額	1, 052	1, 527
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11, 516	△12, 431
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△457	△487
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	96	△612
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	31	△1, 345
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△143	△394
受取利息及び受取配当金	△864	△1, 120
支払利息	67	100
為替差損益(△は益)	△212	45
持分法による投資損益(△は益)	△509	101
持分変動損益(△は益)	4	$\triangle 3$
投資有価証券売却損益(△は益)	△8	4
関係会社株式売却損益(△は益)	-	△380
投資有価証券評価損益(△は益)	39	41
固定資産売却損益 (△は益)	$\triangle 2$	$\triangle 0$
固定資産除却損	77	22
売上債権の増減額 (△は増加)	41, 392	32, 139
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3, 269	△4, 165
仕入債務の増減額(△は減少)	△44, 922	△35, 233
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	$\triangle 2,423$	△2, 413
その他	△5, 394	△1, 474
小計	△5, 362	△2, 416
利息及び配当金の受取額	1,080	1, 461
利息の支払額	△64	△115
法人税等の支払額	△7, 640	△9, 594
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11, 986	△10, 665

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	T 1/2/201 0/100H/	T 1/2/201 07100H7
定期預金の預入による支出	$\triangle 1,741$	△1, 410
定期預金の払戻による収入	4, 423	1, 348
有価証券の取得による支出	_	△15
有価証券の売却による収入	0	_
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,267$	$\triangle 1,457$
有形固定資産の売却による収入	6	3
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 1, 169$	△1, 304
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1,424$	$\triangle 1, 194$
投資有価証券の売却による収入	355	257
出資金の払込による支出	$\triangle 43$	$\triangle 9$
出資金の回収による収入	2	_
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金 の取得による支出	△760	△161
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	129	_
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	_	$\triangle 4$
子会社株式及び出資金の取得による支出	△1, 862	△654
敷金の差入による支出	△102	△623
敷金の回収による収入	65	83
短期貸付金の増減額(△は増加)	19	63
長期貸付けによる支出	$\triangle 4$	$\triangle 3$
長期貸付金の回収による収入	13	11
金銭債権信託受益権の増減額(△は増加)	1, 045	1, 333
その他	103	98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 212	△3, 638
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	443	△1, 504
長期借入れによる収入	1, 000	29
長期借入金の返済による支出	△365	△389
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△103	△109
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	△0
子会社の自己株式の取得による支出	_	$\triangle 2$
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得 による支出	△1,979	△1, 498
配当金の支払額	△3, 348	$\triangle 4,465$
非支配株主への配当金の支払額	△545	△874
非支配株主からの払込みによる収入	216	224
ストックオプションの行使による収入	10	20
その他		△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4, 671	△8, 571
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,837	△561
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20, 708	△23, 437
現金及び現金同等物の期首残高	143, 298	146, 688
現金及び現金同等物の四半期末残高	122, 589	123, 250

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間において、当社及び当社の連結子会社は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、デジタルメディア等各種媒体における広告業務の取り扱い、及び広告表現に関する企画、制作並びにマーケティング、PR等のサービスの提供を主たる業務としており、事業を集約し単一セグメントとしているため記載を省略しております。

<参考情報>

I. 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位:百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	539, 167	34, 381	573, 548	_	573, 548
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 480	1,637	3, 118	(3, 118)	_
計	540, 648	36, 018	576, 667	(3, 118)	573, 548
売上総利益	100, 291	13, 919	114, 210	(1, 480)	112, 730
営業利益又は営業損失(△)	23, 994	△234	23, 760	(5, 921)	17, 838

ii. 海外壳上高

(1)	海外売上高(百万円)	37, 699
(2)	連結売上高(百万円)	573, 548
(3)	連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	6. 6

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、ドイツ、イギリス、フランス、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、インド、オーストラリア

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位:百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	570, 507	40, 438	610, 945	_	610, 945
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 807	1, 752	3, 560	(3, 560)	_
110 L	572, 314	42, 191	614, 505	(3, 560)	610, 945
売上総利益	107, 998	16, 258	124, 256	(1, 379)	122, 877
営業利益又は営業損失(△)	26, 474	△236	26, 237	(6, 449)	19, 788

ii. 海外売上高

(1)	海外売上高(百万円)	43, 684
(2)	連結売上高(百万円)	610, 945
(3)	連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7. 2

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域 アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、インド、オーストラリア

(重要な後発事象)

該当事項はありません。